

もくじ

- P 14 平成22年第 1 回定例会議決事項
- P 15 留萌市立病院新看護部長との対談
- P 16 「議会へ行こう」
- P 17 「議会へ行こう」
- P 18 ルポルタージュ第 6 弾
- P 19 常任委員会の動き
- P 20 第 1 回定例会一般質問項目
- P 21 留萌消防組合議会視察、林活議連言葉の意味、あとがき

議会です
こんにちは



平成22年第 1 回定例会（3月10日から3月23日）で可決されました議案33件、意見書案 7 件の内容を紹介します。

議案

- （平成21年度）
- 留萌市一般会計補正予算（第 8 号）
 - 留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 3 号）
 - 留萌市老人保健事業特別会計補正予算（第 2 号）
 - 留萌市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）
 - 留萌市介護保険事業特別会計補正予算（第 2 号）
 - 留萌市港湾事業特別会計補正予算（第 1 号）
 - 留萌市下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
 - 留萌市水道事業会計補正予算（第 1 号）
 - 留萌市病院事業会計補正予算（第 3 号）
- （平成22年度）
- 留萌市一般会計予算
 - 留萌市国民健康保険事業特別会計予算
 - 留萌市老人保健事業特別会計予算
 - 留萌市後期高齢者医療事業特別会計予算
 - 留萌市介護保険事業特別会計予算
 - 留萌市港湾事業特別会計予算
 - 留萌市下水道事業特別会計予算
 - 留萌市水道事業会計予算
 - 留萌市病院事業会計予算
 - 留萌市病院事業使用料及び手数料条例制定について
 - 留萌市コミュニティセンターの指定管理者の指定について
 - 留萌市農村交流センターの指定管理者の指定について
 - 留萌市観光施設等の指定管理者の指定について
 - 留萌市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について
 - 留萌市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例制定について
 - 留萌市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について
 - 留萌市重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について
 - 留萌市普通河川管理条例の一部を改正する条例制定について
 - 留萌市準用河川流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例制定について
 - 留萌市都市計画審議会条例の一部を改正する条例制定について
 - 留萌市下水道条例の一部を改正する条例制定について
 - 留萌市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について

留萌市立病院看護部
茂木二三子部長との対談

前任の貝森涼子部長からバトンを渡され、4月から看護部長に就任された茂木二三子さん。4月13日、議会広報特別委員会との対談風景をご紹介します。



副部長 1 人、医療安全推進室長 1 人、そして10人の科長との輪を保ち、リーダーシップが期待される茂木二三子看護部長

看護体制充実のための働きかけ

現在の看護師数は、外来、入院、手術、検診、透析、在宅、医療相談などに正職員とパート合わせて210人（月別で変動有）。看護師配置は、10対1（入院患者10人に対して看護職員1人が実際に働いている）をぎりぎりキープしている現状。

一人でも多くの看護師獲得のため、地元、管内の高校から稚内まで学校訪問し、留萌市立病院の教育プログラムや看護方針、病院の基本方針などを説明。

「これまでの取り組みが徐々に芽を出し始めています。最近、通信制看護学科の皆さんに、当院の見学実習指導が評判がいいんですよ。」

平成22年度留萌市政執行方針を述べた高橋定敏市長

～市政運営の基本理念～

○市民との「対話」の重視
留萌市民がまちに誇りを持ち、そして、満足した暮らしをするためには、市民との「対話」を積み重ねることが大切であり、このことが留萌の未来に繋がると信じております。私は、市政懇談会や各種団体との意見交換会など、積極的に市民と対話を重ねることに全力を尽くしてまいります。



○市民との「協働」の推進
一人はみんなのために、みんなは一人のために、市民一人ひとりが自分のできる役割を果たしながら、地域の絆を強め、誰もが健康で明るく、温かみのある暮らしができることが大切であります。私は、市民の生活に欠かせない社会資本の整備、地域医療の確保、健康産業の基盤づくりなど、市民が健康でいきいきと安心して暮らせるまちの実現に向け、全力を尽くしてまいります。

○市民に「期待」される市政
世代に持続可能なまちづくりをしていくための「新・留萌市財政健全化計画」や「留萌市立病院改革プラン」を着実に実行することが大切であると考えております。私は市役所の施策の選択や仕事の進め方など、しっかりとした責任感を持って「期待される市政」を築き、明るい未来のため、希望の持てる留萌の再生に全力を尽くしてまいります。

- 留萌市勤労福祉センターの指定管理者の指定について
- 専決処分事項の指定について

意見書案

- 「ヒロシマ・ナガサキ議定書」のNPT再検討会議での採択に向けた取組を求める意見書
- 「協同労働の協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書
- 政治資金規正法の制裁強化を求める意見書
- 介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書
- 児童虐待を防止するための親権制限を求める意見書
- 子ども読書活動を推進するための予算確保を求める意見書
- 子ども手当の全額国庫負担を求める意見書

病院経営と看護部の連携

前任の貝森涼子部長を支え、医療安全推進室長として力を発揮した茂木さん。

「医療トラブルの対応を任せられ、予防する体制づくりをしていただいている。病院経営は、看護部との連携が大きな鍵となります。今年度は確実な黒字化が目標。そのためには病棟の充実と病床利用率を高めることで、極端な患者増大は、経営悪化を招く恐れもあるので、看護師体制10対1をキープするぎりぎりの入院を達成してほしい。また、看護師とドクターの互いの信頼関係が大切です。期待しています」と笹川院長の瞳が輝いた。



完全黒字化を目指し、病院経営に情熱を傾ける笹川裕院長

キーワードは「生きる力」

私がめざすもの（茂木二三子）
「生きる力」に添うことができる人間であること。
「生きる力」に添うことができる人を育てること。
「生きる力」を支えることができる人間であること。
「生きる力」を支えることができる人を育てること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人間であること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人を育てること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人間であること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人を育てること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人間であること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人を育てること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人間であること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人を育てること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人間であること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人を育てること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人間であること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人を育てること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人間であること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人を育てること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人間であること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人を育てること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人間であること。
「生きる力」を分けてもらうことができる人を育てること。

「馴れ合いは禁物」



期待をもって議会傍聴に足を運ぶがその都度、質疑応答の低調さに心うたれる？

スムーズすぎが、その流れになっていると思う。原因はどこにあるのか、時間的なことを考えると、その方法も“よし”としなければならないが、魅力がない。“用意した紙”を一括して読む、答弁する側に立つと“終わった”と安堵の念があるのだろうか。一括して読んで終わりでは、熱意が伝わらないし、感情もない、伝わってくるものがない。

「また行くか？」の問いにはNO、と返したくなる。

各学校の学生にも傍聴させたいものである。どのように感じるか、自分達の生徒会と比べてどうなのか。上に立つものとして望ましい議会のあり方を望ましい方向で改善し魅力あるものにしてほしい。馴れ合いは禁物である。(一市民)

「自分に何ができるのか」



今まで市議会の一般質問が行われ、その要旨が留萌新聞に掲載されると一通り読むのですが、目を通したという感じだけで終わっていました。

今回、議員の発言を聞く機会を得て思った事ですが、やはり現場での市長との応答を聞いておりますと私ももっと市政に関心を持たなければと思った次第です。

また、市長筆頭に議員さん方が市の財政健全化に向かって頑張っておられるのですが、自分に何が出来るのかといった時、市の規制を守る事と思っています。細かな事かもしれませんが①納税の義務 ②ごみ出しの分別(分からない時は直接美サイクル館に聞く) ③除雪は、自宅まわりは自分で処理 ④町内会の人達と仲良く協力し合う 以上のことは実行しています。

この度の議会傍聴とは直接は関係ないのですが、夫(80歳)が定期的に泌尿器科の検診を受けている身ですが、3月で休診となり、次からは旭川市立病院に行くように言われています。今のところ自身で行けますが、いっとうなりますか心配です。この先の見通しはどうなるのでしょうか、知りたいです。議員の皆さま、よろしく願いいたします。(一市民)

「これからの四年間に期待」



留萌市議会第一回定例会の一般質問の傍聴へ。私は三度目位でしたが、久しぶりでありました。自分自身ちょっと緊張ぎみ。早速質問が始まった。健康啓発事業、市立病院メンタルヘルス、船場公園、駅前広場、留萌沿岸磯焼け、留萌ダムの役割など山積している。一市民として市長さんの答弁を聞く、詳しい内容は中々解らない気がしました。

これからの留萌はいったいどうなって、どう変わって行くのか。将来の見通しが立ちませんでした。どの問題も時間がかかりそうで検討ばかりでは困ります。

市長さんのご苦労も大変だと思いますが、市に携わっておられる方々や他方面で活躍なさっている人々、また若い人達のご意見も聞かれ、元気のある留萌市になってほしいと願っております。傍聴させていただき、市長さんはじめ議員の皆さまの熱意に感謝いたします。市長さんの市政執行方針を新聞で見えています。

これからの四年間に期待しています。(一市民)

議会へ行こうー!!



議会改革の一步に!!

議会だより第90号からスタートしました『議会へ行こう』シリーズでは、これまで6回の定例議会を傍聴していただきました市民の皆さまから、ご意見、ご提案、叱咤激励などたくさんの声を頂戴いたしました。

心より感謝を申し上げます。

留萌市議会としましては、寄せられましたご意見を集約し、改善すべき事項や新しく取り入れるべき事項などを精査し、議会改革の一助とすべく、議会全体として検討する方向で考えています。

今後とも、市民の皆さまからいただきましたお声を真摯に受け止め、開かれた議会を目指してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

「ナイター議会の検討を！」

國井 政憲(増毛町)



私は増毛町役場の職員ですが、平成21年4月より退職し、自治労北海道留萌地方本部専従書記長の任に就いております。そこで自治労運動をはじめ地域の労働組合活動に参画していく中で、今回平成22年第1回定例会を傍聴する機会がありましたので、3月15～16日の一般質問を傍聴させていただきました。

実際に議場に入る際は細かい手続きなどは一切無く、用紙に氏名と住所を書きだけで簡単に入場できました。一般市民の方も数名傍聴されていましたが、高齢者の方が多く、日中仕事をされている年代の方は見かけませんでした。他の自治体ではナイター議会を行っている話を聞いたことがあります。明確に効果が現れるかは分かりませんが、傍聴の裾野を広げる意味でも検討してみる必要はあるのかなと思います。

市議の一般質問では市立病院、留萌港、財政健全化に係る質問が多く、留萌市の取り組まなければならない喫緊の課題を改めて認識しました。国には地方分権を進め、地域の裁量を拡充し、地方に明るい展望を築くことができる財源を確保して欲しいと思います。

今後も行政と議会がよい緊張関係を保ちつつ、市民のために住みよいまちづくりをすすめていただきたいと思います。

「議員の姿勢に思う」



第一回定例会を始めて見学させていただきました。留萌ダム、健康の駅、船場公園など今後どのように活用され、私達市民が喜ぶ顔が期待されます。

市役所職員は冬期間、経費節約で厚着して、一日過ごしているとの事、耳に入っておりますが、議場は温度設定されていないのか温かく、昼食後のためか、居眠りをしている議員が目に入りました。私達市民にとってその姿勢が残念に思われます。

最後に留萌ダム、健康の駅が今後多いに活用されることを一市民として期待しております。(一市民)

「はじめての見学」

初めて、市の議会というものを見学させて戴きました。議員さんの発言要旨、五項目についての質問で、現状の説明もありましたが通りいっぺんの様に思います。なかなか難しいものと思って帰ってきました。(一市民)



常任委員会の動き

第1常任委員会

《平成22年1月19日開催》報告及び審議事項

【総務部】

- 平成21年度市税収納状況(年度別12月末現在)
- 地上デジタル放送受信状況調査結果について

【産業建設部】

- ラルズ留萌店撤退及び金市館ビルの今後について

【教育委員会】

- 全国学力・学習状況調査分析結果について
- 全国体力・運動能力・運動習慣等調査分析結果について
- 留萌市立小中学校適正配置検討委員会の開催について
- 留萌市における高等学校教育のあり方を考える会の開催について
- 留萌市立小学校職員の北海道教育実践表彰について
- 新型インフルエンザの影響による始業式等の変更について
- 平成22年度留萌市成人式の実施状況について
- 第2次留萌市子ども読書活動推進計画の策定概要について
- 中央公民館事務室出入口の改修について
- 学校給食センターの民間委託について

《平成22年2月23日開催》報告及び審議事項

【総務部】

- 留萌市収納対策本部の活動状況について
- 平成21年度留萌市一般会計補正予算
- 平成22年度主要事業について
- 留萌市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び留萌市一般職員給与条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について

【政策経営室】

- 第5次総合計画第4期(H22~24)実施計画新規事業について
- 平成22年度の留萌地域活性化事業(留萌市分)について
- 平成21年度各会計補正予算概要及び平成22年度各会計予算概要について

【産業建設部】

- 留萌市都市公園条例施行規則の一部を改正する規則について
- 平成21年度除雪対策について
- 留萌市農村交流センター、留萌市観光施設、留萌市勤労福祉センターの指定管理者の指定について
- 留萌市普通河川管理条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市準用河川流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市都市計画審議会条例の一部を改正する条例制定について

【教育委員会】

- 平成21年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について
- 東光小学校屋体改修事業及び港南中学校屋体改修事業について(平成21年度補正)
- 平成22年度学校教育課主要事業、生涯学習課主要事業について(平成22年度当初予算関係)

「第1常任委員会」(人・まちづくり委員会)
「第2常任委員会」(くらし・健康づくり委員会)

第2常任委員会

《平成22年1月20日開催》勉強会

○留萌市地域公共交通総合連携計画策定について



地域公共交通空白地試験運行時のバス

- 不用家具等リサイクル事業について
- 沖見配水場改修事業の実施状況について
- 子ども手当の概要について
- るもい健康の駅について
- 介護・疾病リスク早期検出調査事業について

《平成22年2月10日開催》報告及び審議事項

【市立病院】

- 改革プランと21年度決算見込額との比較について
- 病院事業会計収支見込
- 改革プラン数値目標の実施状況
- 改革プラン施策の展開方針
- 21年度・22年度医師体制(見込)

《平成22年2月24日開催》報告及び審議事項

【健康福祉部】

- 平成21年度補正予算(案)について
- 平成22年度予算(案)について
- るもい次世代育成支援行動計画(後期計画概要)について
- 留萌市AED普及推進指針の作成について

【市立病院】

- 留萌市病院事業会計予算(案)の概要について
- 留萌市病院事業使用料及び手数料条例制定について

【市民生活部】

- 平成21年度補正予算(案)について
- 平成22年度予算(案)について
- 留萌市重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正について
- 留萌市コミュニティセンター設置条例の一部改正について
- 留萌市下水道条例の一部改正(案)について
- 留萌市水道事業給水条例の一部改正(案)について
- 平成22年第1回国民健康保険運営協議会の開催結果について
- 留萌市地域公共交通総合連携計画(素案)について
- 市営墓地の使用の申込について
- 平成22年第1回留萌市上下水道事業運営委員会の開催結果について
- 留萌市水道ビジョン(素案)について

◆収納対策本部◆(報告事項)

- 納税証明書の添付義務付け等について

第6弾

留萌市の「除排雪対策」



市民が快適な生活を送るため、冬期間の除排雪対策は大切な仕事です。その年の降雪量や交通事情、地域環境の変化によって、市民から寄せられる除雪・排雪に関する苦情は冬期間で300件を超えています。市では、歩行者や車両の安全確保のために一件、一件丁寧に対応しながら、個人モラルの向上を促しています。市民からの苦情に対応する産業建設部 都市整備課土木第2係長の村岡信人さんにお話を伺いました。

Q1 今年の冬は、3月に入って降雪もありましたが除雪費用は、どれくらいですか。

A1 平成21年度の除雪対策費は、2億1千94万2千円の決算見込みとなっています。平成17年度は、降雪量が多く2億7千万を越えておりますが、平成18年以降は例年2億1千万程度で推移しています。

Q2 降雪量と除雪の関係や除雪の時間帯など除雪事業の概要について教えてください。

A2 除雪車の出動は、①降雪量が概ね、10cm程度に達したとき。②強風により、路面に吹き溜まりができ交通障害が生じたとき。③車両によるわだち、大雪・降雨・暖気等の異常気象により著しく路面状態が悪化したとき。という出動基準に準じています。



除排雪風景

除雪の時間帯は、通勤・通学の路線確保のため、概ね午前3時から午前7時30分までに行っています。ただし、除雪出動基準の②及び③の場合は、天候状況や交通状況を考慮し昼間でも安全が確保できれば出動しています。

Q3 「除雪後に大きな塊がある」など自宅前の除雪環境に文句を言っている少しわがままな声を聞いたりしますが、除雪や排雪に関しての苦情は何件くらいで、どのような内容が多いのですか。

A3 平成21年度は、4月1日現在で345件(平成20年度は204件)ありました。苦情処理の状況で、勘違いや雪出し注意・要望合わせて41%。雪を残す・道が狭いなど除雪の仕方についてが17%、除雪に入っていない10%となっています。近年の特徴として増えてきたのが、独居老人や高齢のため除雪が困難になってきた世帯から「家の前の雪を持って行ってほしい」というものがあります。これに関しては、介護支援課に情報提供を行い、福祉除雪や高齢者事業団の紹介といった対応をしています。苦情要望の中で一番多いのが、家の前に雪をおいていくなという一般世帯からのもの。家の前の雪を全部取り除くということは、費用の面や道路除雪という性格上不可能ですが、除雪業者に対してなるべく残す雪の量を減らしたり、道路の両側に均等に残す指導をしています。



雪出禁止啓発看板

A4 21年度の取り組みとして、重機による雪出し禁止区域に啓発看板設置を行いました。成果が見られましたので今後も啓発していきます。また、市と住民、除雪業者が意見交換を行い、より良い除雪ができるように「除雪懇談会」を行っています。この懇談会を通し、地域の雪堆積場として使用できる空き地等の情報の収集を行っていきたいと思いますので、懇談会を希望される町内会の皆さまからのご連絡をお待ちしております。

Q4 市民の安全確保のために苦情対応して下さる職員の皆さまに感謝いたします。最後に市民に向けてのお願いはありますか。

平成22年 第1回定例会

一般質問の頂上のみ
ご紹介いたします

村上 均 議員
(留萌公明党)

村上市

- 1 地域医療の充実と予防医療
(1) 市立病院改革プランについて
- (2) 女性特有のがん検診について
- 2 安心できる介護制度へ
(1) 介護施設待機者の現状について
- (2) 「老老介護」実態把握について
- 3 児童虐待防止対策
(1) 児童相談所が対応した児童虐待について
- (2) 各機関との連絡体制の強化について
- 4 教育行政について
(1) 子ども読書推進計画について

小野 敏雄 議員
(萌芽クラブ)

小野

- 1 市政運営について
(1) 不況と新政権による影響と対応について
- (2) 財政健全化計画1年目の成果と課題について
- (3) 2期目の組織体制と人事評価について
- (4) 市立病院改革プランの成果と課題について
- 2 教育行政執行について
(1) この1年の活動と成果について
- (2) 学力テストについて

野崎 良夫 議員
(民主・市民連合)

野崎

- 1 高橋市政2期目スタートにあたっての市政運営について
(1) 政治姿勢
- (2) 財政健全化計画
- (3) 組織機構
- (4) 市立病院経営
- (5) 障がい者福祉
- (6) 留萌港の展望
- (7) パブリックコメント

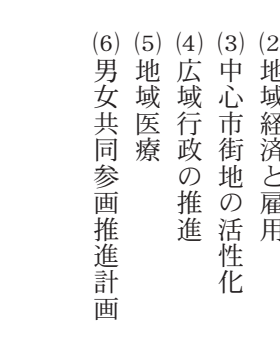
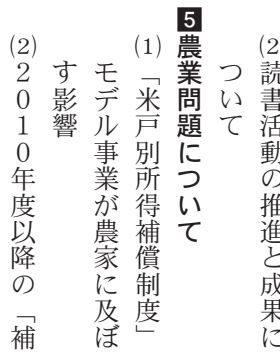
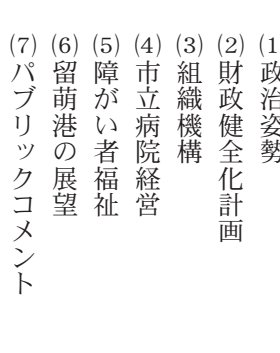
坂本 茂 議員
(共産党)

富田 直樹 議員
(萌芽クラブ)

村山ゆかり 議員
(萌芽クラブ)

- 1 国保税引き下げについて
(1) 留萌市の国保税
- (2) 国保税を引き下げるために
- (3) 「短期証」「資格証」交付の実態
- (4) 後期高齢者医療保険の保険料値上げについて
- 2 介護の基盤整備について
(1) 施設整備の現状について
- (2) 市内に「老健施設」「特養ホーム」「介護型療養病棟」増設を
- 3 市立病院問題について
(1) 2億円を超す医療収入不足の要因と対処について
- (2) 「病院改革プラン」の進捗状況と問題点
- (3) 病院組織機構の確立
新政権に「赤字35億円の国の責任分補填」要請を
- 4 学校図書館の充実と読書活動の推進について
(1) 蔵書と2010年度図書購入費について
- (2) 読書活動の推進と成果について
- 5 農業問題について
(1) 「米戸別所得補償制度」モデル事業が農家に及ぼす影響
- (2) 2010年度以降の「補償制度」の見通し(MA米、FTA交渉の中止を)

- 1 留萌港の利活用について
(1) 港の今後
- (2) 上川・北空知との連携体制
- (3) 小麦サイロについて
- 2 「留萌ツーリズム」の推進について
(1) ツーリズムに関する基本的な考え
- (2) 行政の役割
- (3) 外貨獲得の戦略
- 3 エゾシカ被害と有効活用
(1) 生息数と農林業被害
- (2) 具体的な対応策
- (3) 国や道との連携
- (4) 資源としての活用
- 4 ぷるもの現状
- 5 留萌ダム
(1) ダムの役割と市民への周知
- (2) ダム湖面やダム周辺の利活用策



留萌消防組合議会(視察)

去る2月24日消防組合議員協議会を開催後、新たに導入配備された新規格救急車(ハイメディック)を視察しました。現状は、消防署においては高規格救急車1台及び従来型ⅡB救急車1台が配置されていましたが、従来型ⅡB救急車については稼働年数19年を経過し、車両性能の低下が著しいことや、高度救命処置の対応に不十分な機器及び構造状況で高規格救急車への更新が望まれていました。このたび防衛省所管の防衛施設周辺民生安定施設設置助成事業の対象に採択され、総事業費2千8百万3千5百円(補助は基準額の2/3)、主な装備資機材は「患者観察モニター・AED・自動式人



工呼吸器・バックアイカメラ付ナビゲーション他」。

これにより、留萌消防組合では留萌市2台、小平町1台の高規格救命資機材を搭載した、高規格救急車3台が配備され、社会環境の変化に伴って多様化する住民の救急需要に迅速かつ的確に対処することや、重複した救急要請に対しても高度救命処置も可能となる体制が整いました。

留萌市森林・林業・林産業活性化推進議員連盟 研修会



4月13日、北海道森林管理局留萌南部森林管理署において市林活議連研修会が開催さ

れ「国有林野の管理運営」について学ぶ機会を得ました。講師は、留萌南部森林管理署長の金井正典氏。国内木材自給率50%を目標とする森林・林業再生プランについて、しんの森再生プロジェクトなど森林整備の概要、エゾシカ等病虫害対策への取り組み、また国有林野改革などの問題について知識を深めました。

この言葉の意味は？

最近気になる行政用語の解説をいたします

「地域グリーンニューディール基金」について

地球温暖化対策、自然エネルギー開発、廃棄物処理対策など、喫緊の環境問題を解決するために環境省が自治体に補助金を交付し、地域に新たな雇用や経済成長を生み出そうとする政策のことです。本年度、留萌市もこの基金を活用し、「市本庁舎省エネ改修事業」を実施しますが、具体的には耐用年数を超えたパイラーの取り替えと市民が使用する1階口ビーヤトイレなどに、寿命が長く消費電力が少ないLED照明を設置する工事を行います。

「オンコール体制」について

一般的に病院の休日や夜間において、院内で勤務していない医師や看護師を電話連絡で速やかに呼び出せるよう拘束勤務を課す医療体制を指します。特に緊急を要する救急・小児・新生児などの医療現場では、この体制が敷かれている病院が多く、留萌市立病院においても行われております。本年度は北海道の補助金要綱の改正により、この体制に対しても補助が受けられるようになりました。

議会広報特別委員会から

3月定例会では、21年度からスタートした新・財政健全化計画、市立病院改革プランについて質問が多く、理事者の考えが資されました。

留萌市の財政健全化は、病院の経営改善をどう図るかがカギです。特に医療スタッフの確保による収益確保が重要です。22年度の診療体制では、泌尿器科の休止、皮膚科の出張医体制となるなど、医師確保に力を注いでいる現状に加えて、健康長寿のまちづくり、健康産業形成を掲げる留萌市として、総合的な視点からしっかりと議論していくことが大事だと考えております。今後も市民皆様からのご意見をお待ちしております。

委員長 村山ゆかり/副委員長 村上 均
委員 原田 丈三・野呂 照幸・富田 直樹

留萌市議会事務局

TEL 0164・42・1907 (直通) FAX 0164・43・6700
E-mail rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp